

MUGC／フィデリティ・トラストー

フィデリティ・北米経済圏・ 新成長株式ファンド

ケイマン諸島籍契約型外国投資信託／追加型

米ドル建 米ドルヘッジクラス受益証券
円建 円ヘッジクラス受益証券
円建 為替ヘッジなしクラス受益証券

交付運用報告書

作成対象期間 第6期

(2018年6月1日～2019年5月31日)

その他記載事項

運用報告書(全体版)は代行協会のウェブサイト(<http://www.sc.mufg.jp/>)の投資信託情報ページにて電磁的方法により提供しております。

ファンドの運用報告書(全体版)は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

管理会社

**ルクセンブルク三菱UFJ
インベスターサービス銀行S.A.**

代行協会

**三菱UFJモルガン・スタンレー証券
株式会社**

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

MUGC／フィデリティ・トラストー フィデリティ・北米経済圏・新成長株式ファンド(以下「ファンド」といいます。)は、このたび、第6期の決算を行いました。

ファンドは、主としてアメリカ合衆国およびメキシコの証券取引所に上場する企業の株式への投資を通じて、長期的な元本の成長を目指します。カナダ等上記2か国以外の国の証券取引所に上場する企業の株式に投資を行うこともあります。当期につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

| 第6期末 | | |
|----------------|----------------|------------------|
| | 1口当たり 純資産価格 | 純資産価額 |
| 米ドル建 米ドルヘッジクラス | 0.010941米ドル | 23,031,145.01米ドル |
| 円建 円ヘッジクラス | 1.0546円 | 35,909,521円 |
| 円建 為替ヘッジなしクラス | 1.0732円 | 977,859,354円 |
| 第6期 | | |
| | 騰落率 | 1口当たり 分配金合計額 |
| 米ドル建 米ドルヘッジクラス | -0.20% | 0.000481米ドル |
| 円建 円ヘッジクラス | -2.67% | 0.0322円 |
| 円建 為替ヘッジなしクラス | 1.13% | 0.0423円 |

(注1) 1口当たり純資産価格および純資産価額は、財務書類における数値を記載しており、取引日(評価日)付で公表されている1口当たり純資産価格および純資産価額の数値と一致しない場合があります。以下同じです。

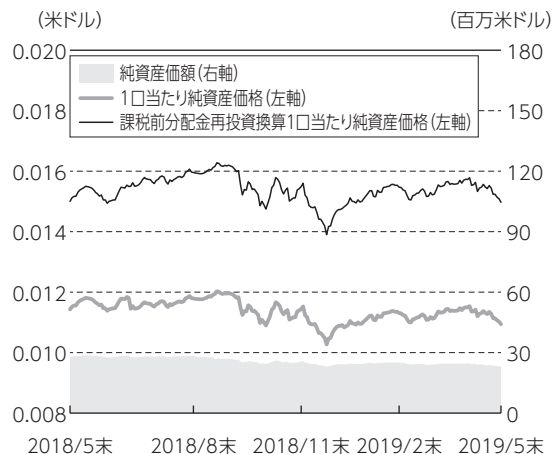
(注2) 騰落率は、公表されている1口当たり純資産価格に各収益分配金(課税前)をその分配を行う日に全額再投資したと仮定して算出された評価日付の課税前分配金再投資換算1口当たり純資産価格に基づき計算しています。以下同じです。

(注3) 1口当たり分配金の金額は、税引前の金額を記載しています。以下同じです。

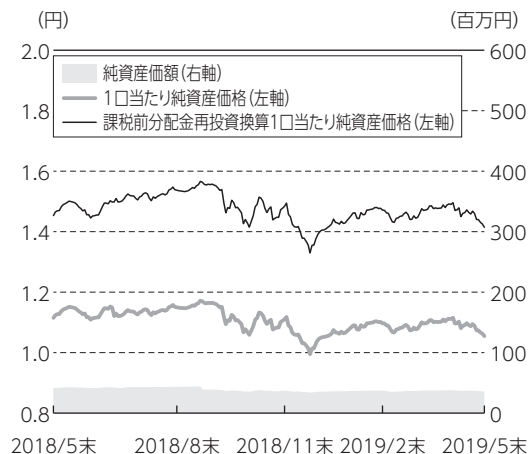
《運用経過》

当期の1口当たり純資産価格等の推移について

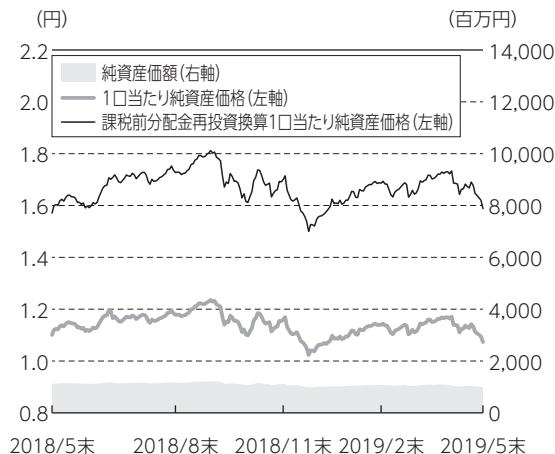
米ドル建 米ドルヘッジクラス



円建 円ヘッジクラス



円建 為替ヘッジなしクラス



(注1) 課税前分配金再投資換算1口当たり純資産価格は、各クラスの公表されている1口当たり純資産価格に各収益分配金(課税前)をその分配を行う日に全額再投資したと仮定して算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。以下同じです。

(注2) 課税前分配金再投資換算1口当たり純資産価格は、運用開始日(2013年7月12日)の受益証券1口当たり純資産価格を起点として計算しています。以下同じです。

(注3) ファンドの購入価額により課税条件は異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注4) ファンドにベンチマークは設定されておりません。

| | 第5期末の 1口当たり純資産価格： | 第6期末の 1口当たり純資産価格： | 第6期中の1口当たり 分配金合計額： | 騰落率： |
|----------------|----------------------|----------------------|-----------------------|--------|
| 米ドル建 米ドルヘッジクラス | 0.011429米ドル | 0.010941米ドル | 0.000481米ドル | -0.20% |
| 円建 円ヘッジクラス | 1.1150円 | 1.0546円 | 0.0322円 | -2.67% |
| 円建 為替ヘッジなしクラス | 1.1009円 | 1.0732円 | 0.0423円 | 1.13% |

■ 1口当たり純資産価格の主な変動要因

当期中、ファンドの1口当たり純資産価格の変動に影響を与えた主な要因は次のとおりです。
(プラス要因) 資本財・サービス、情報技術の各セクターにおいて保有していた銘柄の値上がり等
(マイナス要因) 金融セクターにおいて保有していた銘柄の値下がり等

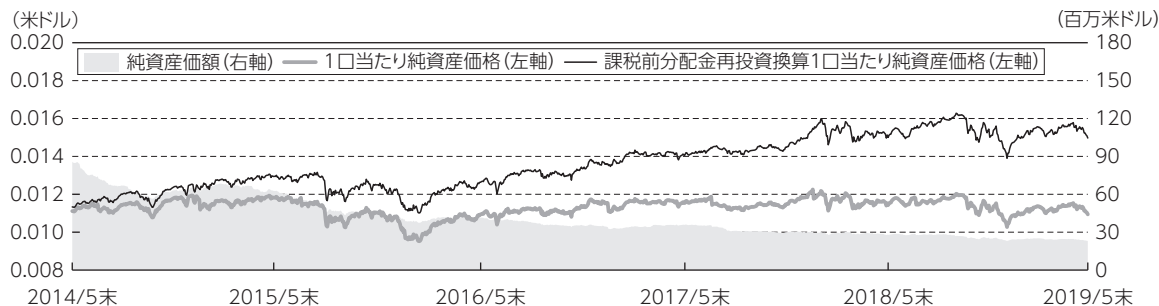
費用の明細

| 項 目 | 項目の概要 | |
|---|--|---|
| 管理報酬 (副管理報酬を含みます。)、 保管報酬および 管理事務代行報酬 | 純資産価額の年率0.12% (四半期毎に後払い) | 管理報酬は、信託証書に定める管理会社としての業務の対価として、管理会社に支払われます。 保管報酬は、保管契約に基づく保管業務の対価として、保管会社に支払われます。 管理事務代行報酬は、管理事務代行契約に基づく管理事務代行業務の対価として、管理事務代行会社に支払われます。 |
| 受託報酬 | 純資産価額の年率0.01% (四半期毎に後払い) (最低年間10,000米ドル) | 受託報酬は、信託証書に基づく受託業務の対価として、受託会社に支払われます。 |
| 投資運用報酬 | 純資産価額の年率0.80% (四半期毎に後払い) | 投資運用報酬は、投資運用契約に基づく投資運用業務の対価として、投資運用会社に支払われます。 |
| 販売報酬 | 純資産価額の年率0.67% (四半期毎に後払い) | 販売報酬は、投資者からの申込または買戻請求を管理会社に取り次ぐ等の業務の対価として、販売会社に支払われます。 |
| 代行協会会員報酬 | 純資産価額の年率0.10% (四半期毎に後払い) | 受益証券1口当たり純資産価格の公表を行い、また受益証券に関する目論見書、決算報告書その他の書類を日本における販売会社に送付する等の業務の対価として、代行協会会員に支払われます。 |
| その他の費用(当期) | 0.48% | ファンドの設立、運営、管理および維持に関する一切の費用(仲介手数料、弁護士報酬、監査報酬等を含みますがこれらに限定されません。)として支払われます。 |

(注)各報酬については、目論見書に定められている料率または金額を記載しています。「その他の費用(当期)」には運用状況等により変動するものや実費となる費用が含まれます。便宜上、当期のその他の費用の金額をファンドの当期末の純資産価額で除して100を乗じた比率を表示していますが、実際の比率とは異なります。

最近5年間の1口当たり純資産価格等の推移について

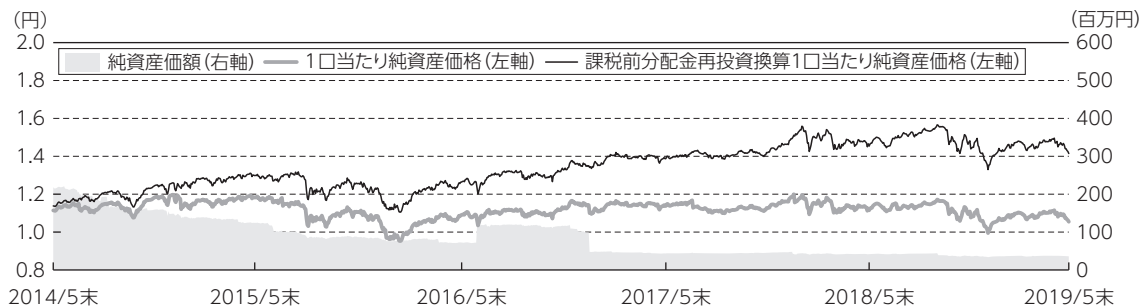
米ドル建 米ドルヘッジクラス



| | 第1期末 2014年5月末日 | 第2期末 2015年5月末日 | 第3期末 2016年5月末日 | 第4期末 2017年5月末日 | 第5期末 2018年5月末日 | 第6期末 2019年5月末日 |
|------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 1口当たり純資産価格 (米ドル) | 0.011113 | 0.011815 | 0.010933 | 0.011539 | 0.011429 | 0.010941 |
| 1口当たり分配金額 (米ドル) | 0.000213 | 0.000813 | 0.000595 | 0.000593 | 0.000882 | 0.000481 |
| 騰落率 (%) | - | 14.17 | -2.32 | 11.26 | 6.67 | -0.20 |
| 純資産価額 (米ドル) | 85,749,769.98 | 62,682,898.55 | 41,521,621.39 | 35,781,827.02 | 27,863,356.81 | 23,031,145.01 |

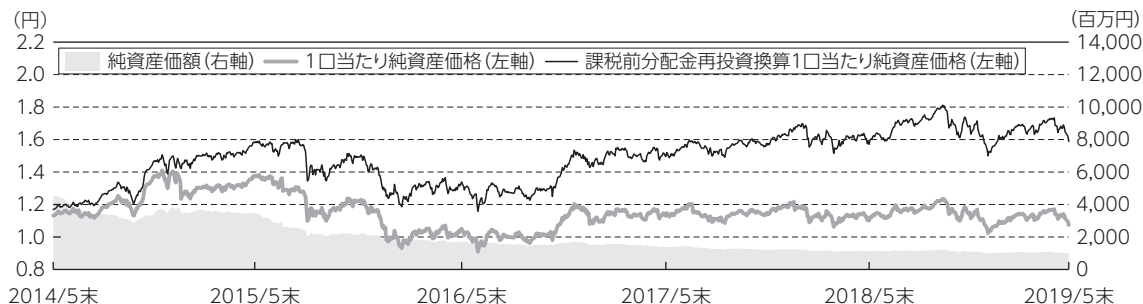
(注) ファンドにベンチマークおよび参考指数は設定されていません。

円建 円ヘッジクラス



| | 第1期末 2014年5月末日 | 第2期末 2015年5月末日 | 第3期末 2016年5月末日 | 第4期末 2017年5月末日 | 第5期末 2018年5月末日 | 第6期末 2019年5月末日 |
|----------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 1口当たり純資産価格 (円) | 1.1143 | 1.1822 | 1.0901 | 1.1377 | 1.1150 | 1.0546 |
| 1口当たり分配金額 (円) | 0.0228 | 0.0828 | 0.0597 | 0.0556 | 0.0775 | 0.0322 |
| 騰落率 (%) | - | 14.08 | -2.60 | 9.71 | 4.77 | -2.67 |
| 純資産価額 (円) | 218,534,790 | 124,248,744 | 71,894,251 | 43,566,048 | 41,493,347 | 35,909,521 |

円建 為替ヘッジなしクラス



| | 第1期末 2014年5月末日 | 第2期末 2015年5月末日 | 第3期末 2016年5月末日 | 第4期末 2017年5月末日 | 第5期末 2018年5月末日 | 第6期末 2019年5月末日 |
|----------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 1口当たり純資産価格 (円) | 1.1309 | 1.3727 | 1.0507 | 1.1304 | 1.1009 | 1.0732 |
| 1口当たり分配金額 (円) | 0.0375 | 0.1338 | 0.1214 | 0.0415 | 0.0887 | 0.0423 |
| 騰落率 (%) | - | 35.18 | -15.27 | 11.72 | 4.99 | 1.13 |
| 純資産価額 (円) | 4,527,197,031 | 3,452,958,214 | 1,740,348,575 | 1,377,586,516 | 1,103,795,345 | 977,859,354 |

投資環境について

●市場概況

米国株式相場は、世界経済の成長鈍化および連邦準備制度理事会(FRB)による金融政策の引締めに対する懸念を背景に、2018年第4四半期に大幅に下落したものの、FRBによる緩和政策の兆しを受けて、年明けに大きく上昇し、当期(2018年6月～2019年5月)を通じて上昇しました。企業収益は引き続き堅調に推移しています。経済指標は総じて堅調であるものの、一部において軟化の兆しが見られます。FRBは2019年初、金利引上げ終了の可能性を示唆し、バランスシートの圧縮に向けて柔軟なアプローチを示唆しましたが、政策金利は当期に3度にわたり合計0.75%引き上げられ、2.25%から2.50%の範囲を維持しています。セクター別でみると、不動産、生活必需品および公益等ディフェンシブなセクターが牽引した一方、エネルギー株は第4四半期の原油価格下落に伴い、軟調となりました。

ポートフォリオについて

●運用結果

当期のファンドの騰落率は参考指標を下回りました。セクターでは金融および情報技術における銘柄選択がマイナス要因となりました。銘柄では、価格下落圧力や弱気なマクロ経済が投資家心理の重石となり、Bank of New York Mellonが下落しました。しかしながら、事業構成および同社の規模は長期的にはプラスであると考えます。新しい最高経営責任者(CEO)のもと、同社の戦略は、経費削減から売上増加にシフトしました。Jazz Pharmaceuticalsは、医薬品Xyremの収益貢献が今後数四半期にわたって標準的水準に低下することで、血液癌分野への依存度が增大するという懸念等から株価が下落し、マイナスの要因となりました。しかし、同社は引き続き強力な経営陣のもと、特許に関わる足元の課題をすべて解決し、短期的に競争環境に陥る可能性の排除に成功しています。CVS Healthの株価は、政策や規制環境の不透明感を背景に、マネージドケア銘柄全体が低迷する中、下落しました。しかし長期的に見れば、同社の総合ヘルスケアモデルおよび臨床能力は、高く評価できるものと考えます。また、Microsoftの非保有が相対的なパフォーマンスにマイナスの影響となりました。

プラス要因としては、メキシコの空港グループであるGrupo Aero Centro Norteが、良好な四半期決算を背景に当期の相対パフォーマンスに最も寄与しました。Dell Technologiesは、新たに発表した株式交換プログラムが好感され、株価が上昇しました。Dellはトラッキングストック(DVMT)の買い戻しにより再上場を目指しており、同プログラムではより高い現金支払いを予定しています。DVMTは、DellがEMCを買収した際、上場銘柄であるVMwareの業績と連動することで、非上場会社であるDellが同社に対して有する経済的持分に連動するために発行されました。Abbott Laboratoriesは、一貫して予想を上回る業績をあげたことで株価が上昇しました。同社は、市場の拡大および新製品の発売に支えられ、今後も堅調な成長を維持する見込みです。通信およびネットワーク事業大手のCiscoは、アプリケーション、セキュリティ、ならびにガイダンス分野の成長を背景に堅固な四半期決算となり、株価は押し上げられました。長期的にはサブスクリプションベースの収益への移行、短期的には堅調な製品サイクルが評価されています。Grupo Televisaの非保有も、相対的にプラス寄与となりました。

● ポジショニングおよびポートフォリオの状況

米国の貿易政策に対する不確実性は、当面の間継続する可能性が高く、株式市場に対する影響は継続するものと考えられます。また、短期的には米国経済への影響も懸念されます。ただし、経済成長は鈍化するおそれがあるものの、引き続き経済拡大の方向は継続するものと見込まれます。経済指標および収益環境が引き続き良好であれば、株式相場の上昇は継続すると思われます。しかしながら、米国経済は、景気サイクルの後期にあると考えられます。グローバル・マーケットにおいて、米国は経済指標の強さで際立っています。また、米国株式市場は景気循環セクターに対するエクスポージャーが少なく、よりディフェンシブな構成となっていることから、投資家からも選好されています。このような環境下では、バリューを重視したアプローチを維持しつつ、市場から過小評価されてリカバリーが期待できる銘柄への投資を追求します。運用担当者は、引き続き、セクターベットの投資ではなく、ボトムアップによる銘柄選択を重視し、セクター横断的に魅力的な割安銘柄への投資を行います。金融の中でも特に保険および複合的な金融サービスでは、引き続き多くの投資機会を見出しています。Berkshire Hathaway、Willis Towers WatsonおよびFairfax Financial Holdingsが主要な保有銘柄です。

当期中、米国でオンライン・フードデリバリー大手の一つであるGrubHubを新規に購入しました。同マーケットは、まだ市場浸透率が低く、今後さらなる拡大の余地が見込まれることから、同市場への参加者は市場拡大の恩恵を受けるものと考えます。同社は、自社のオンライン・プラットフォームを活用して今後の成長につなげることができる立場にあるのが強みです。また、米国最大規模の研究所の一つであるQuest Diagnosticsも新規銘柄として組み入れました。同社は、フルサービスかつ迅速なサービスを提供可能な研究所および医療サービスセンターを運営しています。Questは、長期的な成長が期待できる臨床検査の分野に強みを持っており、システムの標準化、業務集約、研究所における機能の自動化およびワークフロー・プロセスの電子化を推進し、それらは高く評価されています。一方、Dollar Generalを売却しました。

分配金について

当期(2018年6月1日～2019年5月31日)の1口当たり分配金(税引前)はそれぞれ下表のとおりです。なお、下表の「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」は、当該分配落日における1口当たり分配金額と比較する目的で、便宜上算出しているものです。

米ドル建 米ドルヘッジクラス

(金額:米ドル)

| 分配落日 | 1口当たり純資産価格 | 1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率 ^(注1)) | 分配金を含む1口当たり 純資産価格の変動額 ^(注2) |
|-----------|------------|---|--|
| 2018/7/17 | 0.011450 | 0.000361 (3.06%) | 0.000050 |
| 2019/1/15 | 0.010834 | 0.000120 (1.10%) | -0.000496 |

(注1)「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

対1口当たり純資産価格比率(%)=100×a/b

a=当該分配落日における1口当たり分配金額

b=当該分配落日における1口当たり純資産価格+当該分配落日における1口当たり分配金額

以下同じです。

(注2)「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額=b-c

b=当該分配落日における1口当たり純資産価格+当該分配落日における1口当たり分配金額

c=当該分配落日の直前の分配落日における1口当たり純資産価格

以下同じです。

(注3)2018年7月17日の直前の分配落日(2018年1月16日)における1口当たり純資産価格は、0.011761米ドルでした。

(注4)「分配落日」には、分配方針に基づき当該日における分配が可能であったが実際には分配金が支払われなかった日を含みます。以下同じです。

円建 円ヘッジクラス

(金額:円)

| 分配落日 | 1口当たり純資産価格 | 1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率) | 分配金を含む1口当たり 純資産価格の変動額 |
|-----------|------------|------------------------------|--------------------------|
| 2018/7/17 | 1.1208 | 0.0286 (2.49%) | -0.0067 |
| 2019/1/15 | 1.0542 | 0.0036 (0.34%) | -0.0630 |

(注)2018年7月17日の直前の分配落日(2018年1月16日)における1口当たり純資産価格は、1.1561円でした。

円建 為替ヘッジなしクラス

(金額:円)

| 分配落日 | 1口当たり純資産価格 | 1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率) | 分配金を含む1口当たり 純資産価格の変動額 |
|-----------|------------|------------------------------|--------------------------|
| 2018/7/17 | 1.1651 | 0.0323 (2.70%) | 0.0322 |
| 2019/1/15 | 1.0656 | 0.0100 (0.93%) | -0.0895 |

(注)2018年7月17日の直前の分配落日(2018年1月16日)における1口当たり純資産価格は、1.1652円でした。

《今後の運用方針》

ファンドは、引き続き、主としてアメリカ合衆国およびメキシコの証券取引所に上場する企業の株式への投資を通じて、長期的な元本の成長を目指します。ファンドはまた、カナダ等上記2か国以外の国の証券取引所に上場する企業の株式に投資を行うこともあります。

《お知らせ》

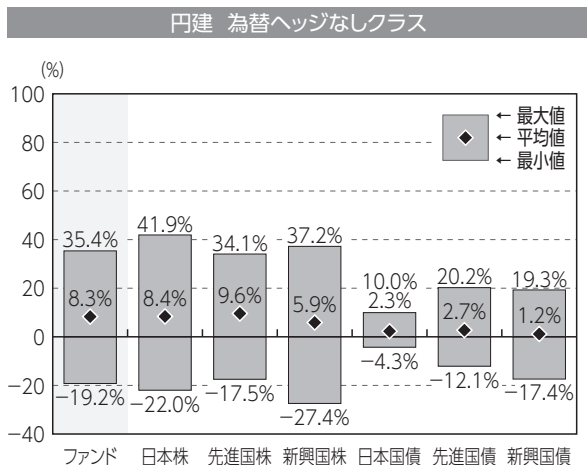
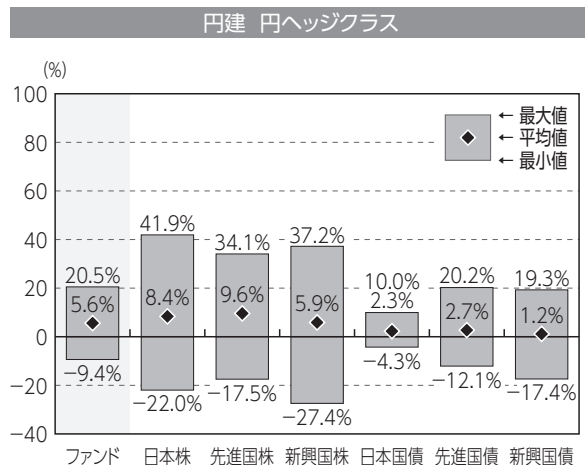
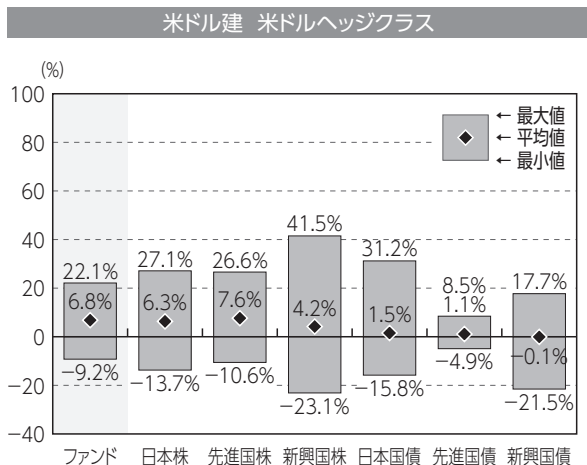
該当事項はありません。

《ファンドの概要》

| | |
|-----------|---|
| ファンド形態 | ケイマン諸島籍契約型外国投資信託／追加型 |
| 信託期間 | ファンドは、2013年7月12日から運用を開始し、2023年7月31日(当該日が営業日でない場合には翌営業日)または管理会社はその完全な裁量により決定する当該日より後の日に終了します。 ただし、繰上償還により当該日より前に終了することがあります。 |
| 運用方針 | ファンドは、主としてアメリカ合衆国およびメキシコの証券取引所に上場する企業の株式への投資を通じて、長期的な元本の成長を目指します。 カナダ等上記2か国以外の国の証券取引所に上場する企業の株式に投資を行うこともあります。 |
| 主要投資対象 | アメリカ合衆国およびメキシコの証券取引所に上場する企業の株式 |
| ファンドの運用方法 | 主としてアメリカ合衆国およびメキシコの証券取引所に上場する企業の株式に投資を行い、長期的な元本の成長を目指します。 カナダ等上記2か国以外の国の証券取引所に上場する企業の株式に投資を行うこともあります。 個別企業分析にあたっては、世界の主要拠点のアナリストによる企業調査結果を活かし、ポートフォリオ・マネージャーによる「ボトム・アップ・アプローチ」を重視した運用を行います。 「米ドル建 米ドルヘッジクラス」「円建 円ヘッジクラス」「円建 為替ヘッジなしクラス」の3つのクラスから構成されています。 投資する資産について、「米ドル建 米ドルヘッジクラス」は対米ドルで、「円建 円ヘッジクラス」は対円で、それぞれ為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。 「円建 為替ヘッジなしクラス」は、為替ヘッジを行いません。 |
| 分配方針 | 管理会社は、いずれのクラスに関しても、投資運用会社と協議の上、毎年1月15日および7月15日(当該日が営業日でない場合には翌営業日)に、純投資収益、純実現・未実現キャピタルゲインおよび配当可能資本から分配を宣言することができます。 |

(参考情報)

● ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(出所) 指数提供会社のデータを基にアンダーソン・毛利・友常法律事務所が作成

※全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

※2014年10月から2019年9月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

※このグラフはファンドと他の代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。

<各資産クラスの指数>

米ドル建 米ドルヘッジクラス

日 本 株 … 東証株価指数 (TOPIX) (配当込)

先進国株 … MSCI-KOKUSAI指数 (配当込) (米ドルベース)

新興国株 … MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込) (米ドルベース)

日本国債 … JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス (日本) (米ドルベース)

先進国債 … JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス (除く日本) (米ドルベース)

新興国債 … JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド (米ドルベース)

※日本株の指数は、各月末時点の為替レートにより米ドル換算しています。

円建 円ヘッジクラスおよび円建 為替ヘッジなしクラス

日 本 株 … 東証株価指数 (TOPIX) (配当込)

先進国株 … MSCI-KOKUSAI指数 (配当込) (円ベース)

新興国株 … MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込) (円ベース)

日本国債 … JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス (日本) (円ベース)

先進国債 … JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス (除く日本) (円ベース)

新興国債 … JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド

※新興国債の指数は、各月末時点の為替レートにより円換算しています。

《ファンドデータ》

ファンドの組入資産の内容

● 組入上位資産

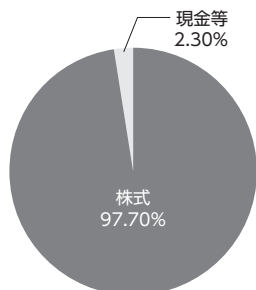
(組入銘柄数: 48銘柄)

(2019年5月31日現在)

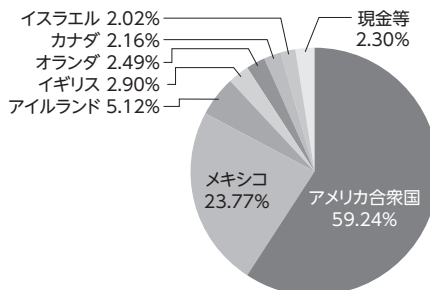
| | 組入比率 |
|--|-------|
| BERKSHIRE HATHAWAY INC | 6.16% |
| GRUPO AEROPORTUARIO DEL CENTRO NORTE SAB DE CV | 5.27% |
| QUALITAS CONTROLADORA SAB DE CV | 4.30% |
| FOMENTO ECONOMICO MEXICANO SAB DE CV | 3.89% |
| ORACLE CORP | 3.85% |
| WILLIS TOWERS WATSON PLC | 3.28% |
| T-MOBILE US INC | 3.21% |
| WELLS FARGO & CO | 2.78% |
| CISCO SYSTEMS INC | 2.74% |
| GRUPO MEXICO SAB DE CV | 2.72% |

(注) 組入比率は純資産価額に対する当該組入資産の評価額の割合です。端数調整方法の相違により、運用報告書(全体版)に記載されているファンドの財務書類における数値と一致しない場合があります。以下の各グラフも同様です。

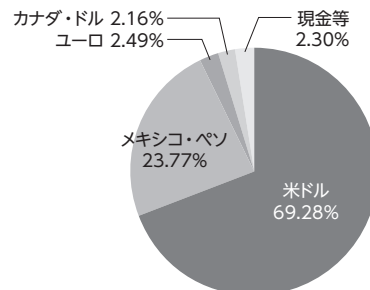
● 資産別配分



● 国別配分



● 通貨別配分



(注1) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載されています。

(注2) 上記の比率は、純資産価額に対する当該資産の金額の割合を四捨五入して記載しています。したがって、合計の数字が100%とならない場合があります。

純資産等

| 第6期末 | | | |
|----------------|------------------|----------------|-------------|
| クラス名 | 純資産価額 | 発行済口数 | 1口当たり純資産価格 |
| 米ドル建 米ドルヘッジクラス | 23,031,145.01米ドル | 2,104,994,578口 | 0.010941米ドル |
| 円建 円ヘッジクラス | 35,909,521円 | 34,050,019口 | 1.0546円 |
| 円建 為替ヘッジなしクラス | 977,859,354円 | 911,137,281口 | 1.0732円 |

(単位:口)

| 第6期中 | | | |
|----------------|------------------------------|------------------------------|----------------------------------|
| クラス名 | 販売口数 | 買戻口数 | 発行済口数 |
| 米ドル建 米ドルヘッジクラス | 129,707,010 (129,707,010) | 462,727,157 (462,727,157) | 2,104,994,578 (2,104,994,578) |
| 円建 円ヘッジクラス | 2,250,904 (2,250,904) | 5,413,638 (5,413,638) | 34,050,019 (34,050,019) |
| 円建 為替ヘッジなしクラス | 5,323,669 (5,323,669) | 96,820,289 (96,820,289) | 911,137,281 (911,137,281) |

(注) ()の数は本邦内における販売・買戻しおよび発行済口数です。